

目標達成計画

作成日：平成 23年 3月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35-(13)	災害時対策として、マニュアルの作成や年2回の避難訓練を実施しているものの、訓練は消防署員と職員、入居者のみの参加である。職員の配置が少なくなる夜間帯は、避難誘導に限界がある為、地域住民等の協力体制を構築していく必要がある。	災害時の協力体制が構築できる。	地域住民や消防団員等にグループホームの内部や入居者状況を知って頂く為、日常の訪問や避難訓練への参加を促す。また、運営推進会議等で民生委員へ入居者状況や職員の日夜の勤務体制を伝え、自治会の会議等で報告して頂き、地域住民へ災害時の協力と理解を得ていく。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。